



# 支部協だより

第30号

発行所  
NTT労組退職者の会  
沖縄県支部協議会  
沖縄県浦添市城間4-35-2  
☎098-870-7101  
Fax098-875-7450

責任者  
黒島善市

## 自主・自立に向け力強い活動を!!

会長 黒島善市

NTT労組が大きく変わ  
れた。

り、更に変革しようとしている中、私たち退職者の会の自主・自立に向けた活動が今求められている。

NTT労組新聞（ひろがりネット）五月一八日号でも紹介したように、去る五月八日、臨時支部協代表者会議が全電通ホールで開かれ

その中で特に当県支部協として早急な取り組みや改善が求められる二件について述べてみる。

先ず支部協会費です。九州では福岡、佐賀が二、四〇〇円で最も低い宮崎でも一、〇〇〇円ですが、地区協費（平均五〇〇円）が加わり、沖縄だけが一、〇〇〇円のみとなっている。来年度からは、中央協からの文付金と支部協会費で運営しなければならず、これま

息では会の運営は到底無理な話。会員の中には年会費が未納の方もおられるが、手代にも支障をきたしている。会則では、会員の資格として「会の定める預託金及び支部協議会会費を納入することをもって有する」とある。ぜひ納入を願いたい。

最後に、地区協議会やサークルの結成と活動の強化です。現在、地区協として宮古と八重山の二つしかなく、八重山地区協では定期的にグラウンドゴルフを中心にお会員相互の健康と親睦をはかっている。

## 行動で平和の発信を!!



六月二三日の慰靈の日を前に情報労連主催の「二〇〇二沖縄ビーステークス」が二〇〇二年三日間行われ全国の情報労連の仲間三五〇人と地元からも親子連れを含め多数の組合員が参加した。退職者の会からも五名の方と支部協から黒島会長と東恩納副会長も加わり、二二日は嘉手納基地の周りの半周約一〇キロ余りを炎天のもと歩き、余りを炎天のもと歩き、有事関連三法案阻止を力強く訴えた。

り浦添での結成を目指している。会員のご協力を切に願うものです。

いずれにしろ、組合員の大幅な減に反比例して会員の急激な増加やNTT窓口もなくなり、地域における私たる退職者の会の役割はもななりません。

改めて、会運営の目的である「ゆとり、豊かさ、社会的公正」を求め、NTT労組と密接に連携、運動を進める中から、福祉の増進、生活向上をはかっていく

今後もますます増大します。



## 意気盛んな サークル活動！ 退職者全員の入会を!!

ホームからも声がかかり  
喜んでボランティアで出  
かけている。

(2) 每月第一、第三火曜日  
は中央公園で午後一時か  
らグラウンドゴルフ大会

がある。回を重ねる毎に  
体の動きは敏捷になり若  
くなっていくようだ。ブ  
レー中はプレーに熱中す  
るが、プレー後の毒舌戦  
は笑いの連続だ。

一九八五年に一八人でス  
タートしたNTT労組退職  
者の会沖縄県支部協議会は  
現在、約七〇〇人に達した。

主な活動は会員の親睦と  
健康増進を目的としたサー  
クル活動と社会福祉向上を  
目ざした共済及び署名運動  
がある。

(1) 民踊サークルは毎週金曜日  
OBサロンで毎週金曜日  
の午前十時から十二時ま  
で舞踊を楽しんでいる。  
成果は総会や本土との交  
流集会で発表して好評を  
博している。今では老人



が与党三党の賛成で国会  
を通過しようとしている。

私達NTT労組退職者  
の会は七七、〇一四人の  
署名を得て反対の意思表  
示をした。

また、①年金 ②介護保  
険 ③消費税の改悪の動き  
で退職者を取りまく環境は  
厳しくなっている。

今後も退職者の会を組織  
拡大して活動を強化しなけ  
ど

（午前三時まで。なお、退  
職者共済の加入促進強化月  
間（八月頃から約一ヶ月間）  
は、月々金曜日に待機いた  
します。



## 旧交をあたためる 全電通OB

去る七月十日、復帰三〇

年の節目にNTT・全電通  
OBの集いが、本土からの  
約四十名を含む一〇〇名余  
が参加してパシフィックホ

テルで開催された。

一方、国会に目を転ず  
ると、健康保険法改悪案

が参加してパシフィックホ

テルで開催された。

全電通のOBとしても反  
合理化闘争や指示八号など  
の想い出もあり、翌十一日

に都ホテルで新谷さんや舍  
川さんご夫妻を囲んで約二

ればならない。入会がまだ

の方へは全員で入会を勧め  
たい。（副会長・浦浜清治）

連絡先は（合）八七〇一七  
一〇一 FAX八七五一七

### お知らせ

那覇でのグラウンドゴ  
ルフは、学校の夏休み中  
はお休みにします。



笑顔が満開  
楽しい一時に乾杯!!

